

7 統計データの探し方

◆ 統計データはどんな時に使う？

数値の増減を比較・分析すると、現況を客観的に判断でき、課題も発見できます。
統計データを自分の主張の根拠として活用し、説得力のあるレポートや発表資料を作成しよう!

1. 統計データはどこにある？

求める統計データは、「どんな機関」が調査し、「どこから提供されているか」を調査します。

求めるデータ	提供機関
国勢 (地理、人口、財政)、産業、教育・福祉	⇒ 国、地方公共団体など
経済・ビジネス	⇒ 経済新聞社、業界団体、マーケティング調査会社など
国際統計	⇒ 国際連合、国際機関、NGO団体など

Q. 「インターネットに関する統計データ」を集めたい。

⇒ 情報通信分野のデータは、電話や郵便と同じ「総務省」が管轄している？
経済への影響に関するデータは「経済産業省」？ 民間調査会社では？

2. 統計データを探す

A) インターネットで調べる

「誰が」、「いつ」、「どうやって」調査した統計データか、必ず確認しよう!

Q. 「インターネットに関する統計データ」を集めたい。

⇒ 「Google」で、「インターネット」「利用」「統計」などをキーワードに検索してみよう!

総務省HP

総務省の調査

最新情報のページが確認!

インターネットの利用者数、人口普及率の推移データ

【統計が提供されているサイト】

- 政府、各省庁のホームページ・・・「白書」も公開されている
- 政府統計の窓口 (e-Stat) <http://www.e-stat.go.jp>
- 電子政府の総合窓口 (e-Gov) <http://www.e-gov.go.jp/>
- 都道府県、市町村のホームページ
- 民間団体のホームページ・・・業界団体・協会

統計情報が含まれるデータベース (図書館ホームページからアクセス)

- 『日経テレコン』、『Factiva』・・・ビジネス情報
- 『ブリタニカ・オンライン・ジャパン』・・・国別統計 (国際年鑑)

B) 本で調べる

統計データをわかりやすく加工・編集した二次統計や白書があります。
⇒ 2階参考図書コーナー (分類番号351)、2階白書コーナーへ

『日本の統計』

『日本国勢図会』

『情報通信白書』

目次や索引で、どんな統計があるか調べる。

白書には、データ分析や、現状について説明がある。

【代表的な統計資料】

- 『日本の統計』・・・主要な統計をコンパクトに掲載
- 『日本国勢図会 - 日本がわかるデータブック』・・・経済・社会に関する主要な統計
- 『日本統計年鑑』・・・各年の主な公的統計を網羅
- 『国際連合世界統計年鑑』・・・各年の各国の実情と日本の位置づけ

3. 「一次統計」を探す

最新の統計データは？
詳細なデータは？
関連する他のデータは？

⇒ 「一次統計」を探そう!

「二次統計」には、調査した時のオリジナルデータである「一次統計」についての情報 (出典) が記載されています。

図表4-3-1-2 インターネットの利用者数及び人口普及率の推移

年	利用者数 (万人)	人口普及率 (%)
平成13年	48.3	40.3
平成14年	6,942	57.8
平成15年	7,730	64.3
平成16年	8,523	69.0
平成17年	9,324	76.8
平成18年	10,111	82.6
平成19年	10,901	89.3
平成20年	11,692	95.9
平成21年	12,483	102.6
平成22年	13,274	109.3
平成23年	14,065	116.0

出典 (出典) 総務省「平成22年通信利用動向調査」
<http://www.soumu.go.jp/colocustat/statistics/statistics05.html>

総務省HP内通信利用動向調査

時期	携帯電話・PHS合計		携帯電話	
	加入数	普及率	加入数	普及率
昭和49年度	242,000	0.2%	242,000	0.2%
平成元年度	489,558	0.4%	489,558	0.4%
平成2年度	898,078	0.7%	898,078	0.7%
平成3年度	1,379,108	1.1%	1,379,108	1.1%
平成4年度	1,719,245	1.4%	1,719,245	1.4%
平成5年度	2,114	—	—	—
平成6年度	4,523	—	—	—
平成7年度	11,711	—	—	—

関連する「一次統計」や他の調査結果などが利用できる。